全引連ニュース
旅立ち
引きこもり
NPO法人（内閣府認証）全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）代表 奥山 雅久
第58号 発行日 平成22年9月5日 〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町1-3-3
FAX 048-758-5705 ホームページ http://www.khj-h.com

予告 東京大会
11月13日(土)～11月14日(日)
大会趣旨 スケジュールを第2面に掲載

＊次号「旅立ち」11月号を12月に発刊変更、以後3月発刊予定
＊全国孤立会員（「旅立ち」購読のみで最寄の　支部に所属してない）は、来期5月から最寄の支部に所属をお薦めします、来期以降、本部直属会員へは本部からの旅立ち送付は不可能です。

◆ 国の引きこもり施策大転換に伴い、全引連KHJ本部、来期より新体制へ

奥山代表本部体制 最後の東京大会
今後の家族会の存在意義、役割等も論議へ

■奥山の命運尽きるとも・・・ 今後の家族会の役割と本部体制改革案（11月13～14日東京大会へ向け）

会員 関係者 各位 拝啓 お世話様です。全国機関紙「旅立ち」5月号、7月号でお知らせしておりますよう、本邦に於いて、本年度より**引きこもりを包含するメンタルケアー界の激動と大変革が始まり出しております。**おそらくは今後数年で、国やそれに連動する各自治体等のその基本的対応が力強い施策となってゆくことでありましょう。

かかるなか、我々民間の引きこもりの家族会の今後の方向、役割、存在意義を『東京大会』にても明確に方向付けする必要があり、さらにはそのことに於いて、今後の家族会本部の性格も転換されていきましょう。

かかる時代的大転換のなか、全国の引きこもり家族会創設以来、些かなりともその牽引役を任じてきました奥山の全国代表者の任を解き、新たな家族会の転換の必要性を見つめて参りました・・・

偶然なのですが、**私事ではございますが、3ヶ月前より我が生涯3種類目の癌（肺癌ステージⅣ）に罹患し、病巣は径6㎝に達し成長中です。**

全国の代表の任にある以上、関係の皆様にはこのことを早めにお知らせすべしと判じ、突然ではありますがここにご報告いたします。

8月より入退院を繰り返しながらの本格的検査、治療等の施療が始まり、おそらくは、**今後残す数ヵ月が動ける範囲、余命は1年内と診断されております。**（今後の会への相談業務を受けるべく、僅かでも延命すべく複数の施療にチャレンジしては参る所存です）

私事体調とはいえ、この様な仕儀を突然皆さまにご報告せねばならぬ不徳をお詫び致すとともに関係各位皆さまのこれまでのご交誼とご支援に深く感謝申しあげる次第です。

かかる事情を、会員の皆さまとともに顧問（各部会長各位）、本部理事、関係会長各位には非常事態とご賢察願い、以下に、本部機能分割と、集団指導体制（複数代表制）をご提案申し上げます。（小生も不十分かとは存じますが動ける期間は、皆さまと一緒に新本部体制移行への協力を惜しむものではございません）

皆さまには、会本部存続の社会的意義に鑑みこのこと伏してお願い申し上げます。

全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）
本部代表 奥山 雅久 拝

〔案〕新本部 集団指導体制

本部理事の登記を現行（奥山、池田、中村）→（池田、中村、中垣内、佐藤、??）

◆新代表候補（複数代表制）

新体制移行後は定款により**池田佳世筆頭副理事長が執行役での複数代表制へ**

・中垣内 医療部会長・境 学術部会長・佐藤 調査部会長・木村 新事業委員長・池田 臨床心理部会長・小西 施設部会長・奥山 広報部会長・政治・政策部会長〔空席〕

・他に全国のブロック会長、支部会長からの自薦他薦有志 数名の 10人～10数人での複数代表制に移行

◆主な本部事業と事務等の奥山担当→移管先（一部敬称略）

・埼玉県委託事業の運営、報告業務→本部名義で田口埼玉支部代表理事が運営、報告書作成22年度分（本部スタッフ料、事業費）

・SAD協会協賛の全国支部対象に展開中の「SAD 勉強会」のアジャスティングサポートケアー →他キャンペーンに切替継続？

・「旅立ち」編纂と全支部と全国孤立会員、関係者への発送業務→佐藤、境、中垣内（中村）、埼玉支部か発送協力者〔全国版の名簿出し入れチェック重要〕

・本部ホームページのチェック&メンテナンス→佐藤調査部会長と内藤広報次長

・全国からの家族相談対応と支部紹介業務→東東京と一般社団法人SCSカウンセリング研究所で対応（新本部住所を東京巣鴨へ、〒、FAX、メール）

・全国支部からの様々な相談への対応支援→各部会長会、ブロック会長、有士支部会長（新本部と連携して）

・啓発用発刊本2本の個別配本（「ルポひきこもり」「引きこもり対応へのヒント」）→中村氏、内藤氏で対応、その後中止へ

・全国アンケート調査→境学術部会長と関係部会長、全国組織で

・対行政相談、交渉（厚労省、内閣府、民主党などへ）→池田佳世氏、佐藤 英氏、井手宏氏、田口ゆりえ氏、藤江幹子氏、石尾瑛子氏、市川乙ち氏他有志

・広報メディア対応（取材家族・当事者の斡旋など）→田口氏、中垣内氏、池田氏などと全支部会長も協力

・全代研全国大会→次回H23年以降休止（大会資金不足100数十万円確保難の為）

・他団体、自治体、法人事業者などとの連携→関係部会長が

・全国各支部へのフォローアップ巡回→全部会長などで

・各助成団体補助金、委託金のエントリー申請→各部会長や一部支部会長・本部経理→知人専門家へ

・奥山本部→新本部 部会長会（普段はメールで報告・連絡・相談、年2回位部会長会開催：対行政の戦略的決定、内部啓発、組織力）

引きこもり「東京大会」のご案内

第六回 全国引きこもり家族会 ~ 支援者代表交流・研修会：全代研 東京大会

日時：平成 22 年 11 月 13(土)~14 日(日)　　会場：日本教育会館

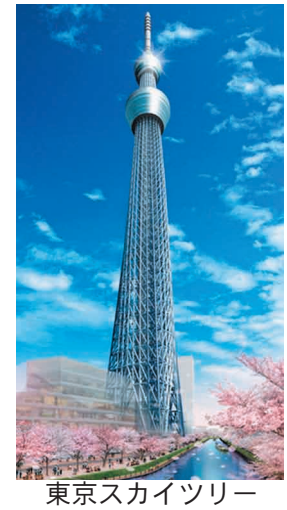
〔主催〕全代研東京大会実行委員会委員長 池田 佳世（KHJ 東東京楽の会代表）
〔共催〕（内閣府 NPO 法人）全国引きこもり KHJ 親の会（家族連合会）理事長 奥山 雅久
〔後援〕内閣府 Cabinet Office Government of Japan　内閣府（申請中）、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、他

昨年来より本格的に動き出してきました「引（ひ）きこもり案件」は、主に内閣府、厚労省主導で平成22年度に入りさらに明確でかつ様々な重要施策が打ち出されてきました。すなわち、

・「子ども・若者育成支援推進法」新年度より施策開始（主に引きこもり、ニート対象）新法施策・内閣府
・「障がい者制度改革推進会議」連続審議中→障がい者総合福祉法（引きこもり、難病加入へ）内閣府 厚労省
・新ガイドライン5月末通知（ひきこもり＝ICD-10、DSM-4の障害概念をすべて含む）厚労省
・「参議院厚生労働委員会」での6月内閣府、厚労省大臣、政務官の引きこもり見解 厚労省 内閣府
・本邦三大疾患「こころの健康政策構想会議」の6月集約意見書提出 精神医療界 厚労大臣
・厚労省「ひきこもり地域支援センター」展開中 厚労省
・新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム 厚労省など日本のメンタルヘルス界とそれに明確に包含されて来た引きこもり案件の軸足が大きく転換されようとしております。

かかる年の秋に開催されます引きこもり家族会の全国大会（全国引きこもり家族会～支援者代表交流・研修会：全代研東京大会）は、当該家族会にとりましても極めて重要で歴史的な大会と位置付けられ、かつ本邦の重要な次世代問題への方向付けに関わるものとなりましょう。

つきましては、全国の当該家族会や支援者、専門家、関係者の皆様の本大会への万障繰り上げてのご参画を切に願うものでございます。


東京スカイツリー

時代の転換「東京大会」に参画しよう！

《東京大会の次第》 大会テーマ

引きこもり長期高年齢化へは総合福祉法（仮題）の適用を！

副題：未受診・治療中断の“仲間”も救おう！

■【初日 11 月 13 日(土)】 会場：日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋 2 - 6 - 2）

14：30 ～ 開会式　受付 は 14：00 から ＊（以下敬称略）

主催団体歓迎の辞：池田 佳世 大会実行委員長（KHJ 東東京「楽の会」代表）
来賓挨拶：総務省 渡辺 周副大臣、菅 伸子（総理夫人）予定
　櫻井 充参議院議員、山本 博司参議院議員、他
　内閣府、東京都、等
共催者（課題提起）奥山 雅久（全国家族連合会本部理事長）
厚生労働省からのご挨拶〈厚労省引きこもり関連施策推進〉
　厚生労働省 社会・援護局 総務課課長（予定）

大会基調講演 テーマ「新ガイドラインの目指す意義」（仮題）
講 師：齋藤 万比古（国立国際医療センター国府台病院第二病棟部長）

シンポジウム：「国の明確な方針を踏まえ、引きこもりの抜本的対策とは？」（仮題）
コーディネーター：中垣内 正和（引きこもり外来精神科医師）
コメンテーター：齋藤 万比古（国立国際医療センター国府台　病院第二病棟部長）
パネリスト：西田 淳志（東京都精神医学総合研究所医師）
　境 泉洋（徳島大学准教授）
　初鹿 明博（衆議院議員、厚生労働委員）

18：30 ～　全国参加者の懇親・意見交換会
於いて：同会館内の中華レストラン全国規模での名刺交換会等含む
（宿泊：会場の会館から徒歩 7 ～ 10 分内ホテル数箇所に分宿）

申込・問合せ先 FAX：03-3918-7873　メール：info@rakukai.com

■【二日目 11 月 14 日(日)】　受付 9 時～

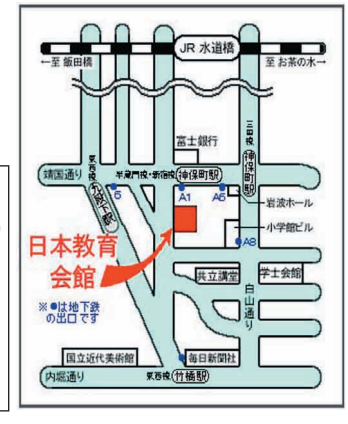
会場：日本教育会館　9：15 ～ 全体会討議

：議長：奥山 雅久、副議長：池田 佳世、書記：井手 宏
・「障がい者制度への加入は何故必須か？」
・「引きこもり大変革と今後の KHJ 家族会の 役割と本部人事改選」

分科会討議 / 研修会

第 1 分科会（ホール）…保健施策「心の健康政策構想会議の実現に向けて」
　西田 淳志
第 2 分科会（第 1 会議室 A）…啓蒙「新引きこもりガイドラインはここが大きな意義」
　佐藤 英 他
第 3 分科会（第 1 会議室 B）・家族会の機能「家族会は何故必須なのか」
　中垣内 正和 他
第 4 分科会（第 1 会議室 C）支援「親への学習会の効果と全国的導入」と CRAFT
　池田佳世、境 泉洋、他
第 5 分科会（第 1 会議室 D）…若者の部屋「若者の生きにくさを訴えるーⅢ」
　小泉恒昭 他全国の若者

各分科会報告
“大会のまとめ”と“東京大会宣言”の採択
提 唱　奥山雅久　採択 全員
次回 全国幹事会のご案内
大会閉会の挨拶
11：45 散会



※一般の参加者に関しては当日受付とし、下記の懇親会や宿泊希望は事前連絡をお願いします。

●参加費：両日参加の場合 3,000 円
　（どちらか 1 日参加の場合 1 日 2,000 円）
●ひきこもりご本人及び学生は参加費 1,000 円／2 日間で 2,000 円です。
●意見交換会・懇親会（参加費：6,000 円）は別途申込（10 月 29 日迄）　宿泊の場合は分宿となります。（1 泊 8,000 円）

〔会　場〕アクセス

下車 徒歩 5 分
・地下鉄東西線 九段下駅（出口 6）・竹橋駅（北の丸方面出口）
・地下鉄三田線 神保町駅（出口 A6・A8）下車 徒歩 5 分
・地下鉄新宿線 神保町駅（出口 A1）下車 徒歩 2 分
・地下鉄半蔵門線 神保町駅（出口 A1）下車 徒歩 2 分
・JR 水道橋駅西口下車 徒歩 15 分

8月5日～参議院予算委員会
櫻井充参議院議員と長妻昭厚生労働大臣の“メンタルヘルス対応についての質疑応答”
（KHJ ホームページに動画あり）

第５回総合福祉部会で
「障害の範囲の基本理念」提言する
藤井克徳（日本障害者協議会）常務理事
（7月27日／於：厚生労働省）

藤井克徳常務理事

藤井：

私が障害の範囲について一番新法に期待しているのは、やはり障害の範囲だと思います。谷間の障害をなくしていく、漏れなくしていくということで、制限列挙方式、つまり障害を挙げていくという方法があります。さきの１９９３年までの障害者基本法、ここでは９種類の障害を列挙していた。列挙していっぱい見えるんだけれども、逆に谷間がいっぱいあった。そういう轍を踏んではならない。

包括的に書くべきだとの点で、今後、**引きこもり**のことや、ユニークフェース、将来薬害公害等で、様々な障害分野が出る可能性があります。したがってより包括的で、列挙はするべきではない。当然市町村も含めてある程度の概念をきちんということもあると思うんです。

それは今の基本法の表現、例えば継続的に社会生活、日常生活に相当な制限を受けるものと。例えば、権利条約のA、B、C、Dの前文のE以降、障害は発展する概念であって、云々という中にも入っていますし、また第一条の条約の目的の中にも入っています。こういったものを利用しながら考えるべきだと思います。基本的には列挙すべきでないということ、今度の新法の最大の眼目の一つは全障害者を入れるということを、今日、このメンバーは確認する必要があると思います。

（欧米では、精神医学的弁別は専門職間のコミュニケーションや具体的な治療の効率化・最適化のために必要である。しかし、社会的、支援的基本姿勢は包み込む（包摂する（Inclusion）、という考え方です）

引きこもり論点（速記録の要部抜粋）

○櫻井充君

……軽いうちに来られると本当に早く治るんですよ。今私、実は診療しているのが不登校と**引きこもり**と拒食症の患者さんたちで心のケアをやっているわけですが、早い段階で来られている方は本当に何か月の単位で良くなります。ところが、何年間も掛かっている人たちはこれまた回復に何年も掛かるんですよ。だから早めに見付けることが一番大事なことであって、そうすると、逆に言うと、患者さんたちも早く治るということは一体どういうことかというと、国の医療費予算も相当削減できるということなんです。私が一時間患者さんを診てもせいぜい一万円なんです。そうすると、看護師さん、事務の方々、掃除のおばちゃんを含めて、全部このお金で絶対無理なんですよ。だから、勢い薬を使わざるを得ないという現状だから、この辺のところも変えていただかないと。

○国務大臣（長妻昭君）

・・・今御指摘いただいた点は大変重要な点でございます。先ほど申し上げたうつ病対策チームで、自殺をされた方のかなりの部分が向精神薬を過剰に摂取されておられたとの発表されていました。そして、**認知行動療法**という、これは薬によらない、対話を専門家が患者さんとして、余りにも悲観的であればそれを一つ一つ治していくというイギリスなどでもかなり効果を上げている療法でございますので、診療報酬において今年の四月から、かなりの点数だと我々は思っておりますが、まだまだ足りない。そしてもう一つは、心理療法士などの専門家の方にまだ点数がないということで、そういう薬を使わない療法というのにも注力をしていくという流れを四月の診療報酬改定で変えたと思っておりますけれども、今後とも鋭意取り組んでいきたいと考えております。

本機関誌は、全会員及び、関係国会議員、厚生労働省、文部科学省、地方自治体の担当課、更にマスメディア、専門家やその他の関係者に配布送付されます。

不登校・ひきこもりの方も安心

ウィザス高校・ウィザスナビ高校の特長
◆一人ひとりに合った学習で確実に「高校卒業」
◆担任制による、親身できめ細やかなサポート
◆インターネットの良さを活かして、学習面・メンタル面の不安を解消

全国どこからでもいつでも入学することができます。
●詳しくはHPをご覧下さい。

ウィザス高等学校 WITHUS HIGH SCHOOL
[広域通信・単位制] 0120-130-530
http://www.with-us.ed.jp

ウィザス ナビ高等学校 WITHUS NAVI HIGH SCHOOL
[広域通信・単位制] 0120-780-140
http://www.withus-navi.ed.jp

社会不安障害総合情報サイト
SADとは“Social Anxiety Disorder”の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことです。

SAD NET

人前で話したり、食べたり、、書いたりしようとすると、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いのです。

・おおよそのSAD（社会不安障害）をチェック可
・どこへ行けば治療して貰えるの？
全国2500ヶ所のSAD対応病院が検索できます。

社会不安障害の総合情報サイト
URL：http://www.sad-net.jp/

年会費のご納入ありがとうございました

特定非営利法人 全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）本部

◎ 以下は、納入をお忘れの方のみへのご案内です。

（全員再発送のため、すでにご納付の方はご容赦下さい。納付無用です）

本年度（平成22年4月～平成23年3月迄）年会費納入のご案内（再）

〈送金お振込先〉年会費 一口 3,000 円

❶ 郵便局、電信振替（記号）10380（番号）61323351
引きこもりKHJ親の会

❷銀行振込、代表 奥山雅久
埼玉りそな銀行（七里支店）普通預金、口座番号 3749884
引きこもりKHJ親の会 代表 奥山 雅久（オクヤマ マサヒサ）

❸ 会住所への現金書留
〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町 1-3-3 らうんじ内

無　料
引きこもり電話相談
☎ 03-5319-1430
火・木・土 PM1:00～5:00
第４土曜・祭日休み
KHJ東 東京「楽の会」

「大検」は「高卒認定」に進化！
ひきこもりでも自宅からウェブ学習で
１年以内に高卒資格が取得できます！
高認スーパーゲットコース
第一高等学院 www.daiichikoto.net

ルポ「ひきこもり」
価格８００円
FAX ０４８（７５８）５７０５

ひきこもりサポートナビ
当会の共同主宰ひきこもりサポートナビ（主宰の㈱シンクプロジェクト）が主要メディアで紹介され会員が急増中。

URL:www. hikikomori-navi.com

【地区会便り】全国各地区会で始まりだす

引きこもり抜本改革の「新ガイドライン」のKHJ月例会等での学習会始まる！

・KHJ広島「もみじの会」：月例会毎に読み合わせ、役員が解釈

・KHJ岡山「きびの会」：月例会で県精神保健センターの野口正行先生に解説依頼

・KHJ埼玉「けやきの会」：月例会毎に読み合わせ（9月より）

・KHJ香川「オリーブの会」、KHJ徳島「つばめの会」、KHJ高知やいろ鳥の会」は各周年行事で、高知精神保健センターの山崎正雄所長や徳島大学の境泉洋先生に新ガイドラインの要諦解釈の講演を実施

下記は、内閣府からの直近のガイドラインの包括的解説です。

内閣府：「子ども・若者支援地域協議会体制整備モデル事業」～第１回中央企画委員会

（平成22年6月28日～30日）への提出資料がネット公開されていますので紹介します。

☆**「子ども・若者育成支援推進法」**や**「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」**などの具体的な推進の方向性、および実践事例などを示すものとして関心が持たれるところです。

◎特に、斉藤万比古（「ガイドライン」検討のリーダー／国立国際医療研究センター国府台病院精神科部門診療部長）の文章説明記事は、（新版）**「ガイドライン」の云わんとすることの包括的解説として、極めて重要と考えられます**⇒熟読をお勧めします☆

内閣府の案内記事

◎ http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/shien_ref_kouenroku.html

齋藤万比古（「ガイドライン」検討のリーダー／国立国際医療研究センター国府台病院精神科部門診療部長）：スライド資料①

http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/pdf/shien/k_1/s1-1.pdf

齋藤万比古：同上スライド資料②

http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/pdf/shien/k_1/s1-2.pdf

☆ 口述文章版：http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/pdf/shien/k_1/k1.pdf

全引連 KHJ 調査部会

月例会に参加して気を楽にしたり情報交換しませんか

特定非営利活動法人（内閣府認証）全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）

☆親の会（月例会）問い合わせ先（北海道～沖縄）

42 支部 6,620 家族と 15 の準地区会で 8,170 家族

○**全引連 KHJ 本部**（全国） NPO 法人
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町 1-3-3 らうんじ内 FAX 048-758-5705 奥山 雅久

○**KHJ 埼玉「けやきの会」**（埼玉県、群馬県） 携帯 080-3176-6674 NPO 法人
〒331-0805 さいたま市北区盆栽町 190-3 TEL・FAX 048-651-7353 田口ゆりえ

○**KHJ 東東京「楽の会」**（東京都、）
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 3-4-4 TEL 03-3918-0655 FAX 03-3918-7873 池田 佳世

○**KHJ 西東京「萌の会」**（東京都、）
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 1-19-4 FAX 03-5397-5372 井手 登 井手 宏

○**グループ コスモス**（東京都等） TEL・FAX 03-3728-4488
〒145-0066 東京都大田区南雪谷 2-11-5 石尾 瑛子

○**KHJ 東海なでしこの会**（愛知県、三重県、岐阜県等） NPO 法人
〒483-8337 愛知県江南市藤ヶ丘 4-1-1 江南団地 78-106 FAX 0587-52-4511 伊藤 進

○**名古屋オレンジの会**（愛知県、三重県、岐阜県、近隣県） NPO 法人
〒453-0015 名古屋市中村区椿町 19-7 チサンマンション椿町 304 TEL・FAX 052-459-5116 鈴木美登里

○**KHJ 北陸会**（石川県、福井県）例会会場 石川県金沢市県立女性センター
〒924-0024 石川県白山市北安田町 1381 事務局

○**とやま大地の会** TEL 090-3768-1733・FAX 076-429-5886
〒939-2455 富山県富山市八尾町大玉生秋「野良里」内 井波 純子

○**京都オレンジの会**（京都府、奈良県、等）TEL・FAX 075-752-0189 NPO 法人
〒605-0028 京都市東山区三条通大橋東六丁目分木町 74-3（2F） 稲垣 緑

○**KHJ「つばさの会大阪」** TEL・FAX 072-844-2423 携帯 090-4308-4259 NPO 法人
〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町 1-3-1 マインドビル 4 F 大塚 洋

○**「大阪虹の会」** FAX 072-265-7803 NPO 法人
〒592-0002 大坂府高石市羽衣 4-3-29 原 治子

○**神戸オレンジの会**（兵庫県、） NPO 法人
〒652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通 4-2-22 TEL 078-515-8060 松井 勝也

○**情報センターふきのとう姫路**（兵庫県） TEL 090-5046-7134 FAX 0792-24-5259
〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 1-11-6 櫛橋 行雄

○**KHJ 福岡県「楠の会」**（福岡、佐賀、長崎）TEL 090-8222-7403
〒810-0003 福岡県福岡市中央区春吉 1-7-18 タケウチビル 2F 092-731-3091 吉村 文恵

○**KHJ 高知県親の会「やいろ鳥」の会** TEL・Fax 0887-55-1255
〒781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東 1-33 竹中あおい

○**岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」家族会**（岩手県、等） NPO 法人
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町 19-8 TEL 019-605-8632 FAX 605-8633 三宅 均

○**KHJ みやざき「楠の会」** TEL・FAX 0985（53）2666 携帯 090-9603-8780
〒880-0944 宮崎県宮崎市江南 4-9-9 植田方 植田美紀子

○**KHJ 宮城県「タオ」** TEL 0228-58-4755 FAX 0228-58-4756 NPO 法人
〒987-2183 宮城県栗原市高清水袖山 62-18 携帯 080-3193-6715 武田 和浩

○**KHJ にいがた「秋桜の会」** TEL 090-4017-2889 NPO 法人
〒950-0167 新潟県新潟市江南区五月町 1-2-9 TEL・FAX 025-382-6912 三膳 克弥

○**KHJ 熊本県「楠の会」**（熊本、佐賀県、長崎県）TEL 096-322-3548 FAX 096-322-3787
〒860-0072 熊本県熊本市花園 7-2435-12 武井 敬蔵

☆各サークルの月例会（月１回）の役割 ○同じ境遇の親同志での心おきない話し会い。自分達だけが引きこもり（すがり付、とり付）で苦しんでいるのではない、仲間が居るのだという実感。孤立感からの脱却→親の心の癒し→本人の言いつくせぬ気持（心）に対応でき る良好循環へ ○問題に対する情報の交換（施設、専門医、カウンセリング、薬等の）○先輩会員の沢山の例を知る今後の自分達のこの問題に対する対応、心構えをつくってゆく

☆引きこもり KHJ 親の会の役割 ○情報の収集と検証（医療施設、専門機関、専門家、各種行政、マスコミ）○不登校→引きこもり→すがり付→とり付の流れを、早い段階で対応すべく世間に警鐘をならしてゆく ○他県の同じ趣旨の会を立ち上げたり連携をとってゆく→全国組織化○行政の対応や支援、制度化の対応を求めてゆく⇔（社会問題を起こしたり、本人の生涯に渡る永い状況は一家庭の対応を越えている）

○抜本的施設、「若者の居場所」「グループホーム」の設立と公的助成を

○**KHJ 青森県「アップルの会」** TEL／FAX 0178-88-5297 事務局長
〒039-1212 青森県三戸郡階上町蒼前西 5-9-1634 サンハウス内 川村 克彦

○**KHJ 岡山県「きびの会」** TEL 086-281-5393 携帯 080-1908-3861 NPO 法人
〒701-0204 岡山県岡山市南区大福 430-24 花谷 幸芳

○**KHJ 広島県「もみじの会」** TEL・FAX 082-924-2922（平日 090-8060-0054 前川）
〒731-5137 広島県広島市佐伯区美の里 2-1-39-801 岡本 弘

○**KHJ 鹿児島県「楠の会」** TEL・FAX 0993-38-0320 自宅 TEL 0993-38-1421
〒891-0704 鹿児島県南九州市頴娃町別府 1243 福留 順一

○**KHJ 静岡県「いっぷく会」** TEL・FAX 054-245-0766
〒420-0884 静岡県静岡市葵区大岩本町 25-2 中津川舜美

○**KHJ 香川県「オリーブの会」** TEL・FAX 087-843-9877 NPO 法人
〒761-0104 香川県高松市高松町 2574-9 川井 富枝

○**山形県「から・ころセンター」** TEL／FAX 0238-21-6436 NPO 法人
〒992-0026 山形県米沢市東 2-8-116 伊藤 正俊

○**KHJ 福島県「MHPC」** TEL 024-943-1678 FAX 024-943-1686
〒963-8813 福島県郡山市芳賀 2-21-10 矢吹 孝志

○**「いばらきの会」** FAX 0297-42-7751
〒300-2706 茨城県常総市新石下 4503-1 朋友 2 F 菊地 芳明

○**KHJ 北海道「はまなす」** TEL・FAX 011-631-0981
〒064-0824 北海道札幌市中央区北四条西 26 丁目 3-2 田中 敦

○**KHJ 栃木県「ベリー会」** TEL 090--4247--2829 NPO 法人
〒329-1105 栃木県宇都宮市中岡本町 4077 斉藤三枝子

○**KHJ 神奈川県「虹の会」** TEL／FAX 045-823-5464
〒244-0814 神奈川県横浜市戸塚区南舞岡 4-5-16 鈴木 豊年

○**KHJ 徳島県「つばめの会」** TEL 090-7620-4625 TEL・FAX 0883-24-0507
〒776-0014 徳島県吉野川市鴨島町知恵島 372-6 高橋 浩爾

○**KHJ 千葉県「なの花会」** TEL 090-8491-0971 NPO 法人
〒267-0055 千葉県千葉市緑区越智町 1701-275 藤江 幹子

○ **秋田県「かだれ会」** TEL 0185-72-4133 FAX 0185-72-4134
〒018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢 1-2 長信田の森心療クリニック（暫定）

○**KHJ 山口県「きらら会」** TEL・FAX 0836-88-2681 NPO 法人（申請前）
〒756-0862 山口県山陽小野田市須恵西 2471-1 小林 攻

○**滋賀県「グッドハート」** TEL 077-561-8759 FAX 077-567-1160 NPO 法人
〒525-0034 滋賀県草津市大路 1 丁目 4 番大丸ソイビル 202 号室 加藤 日典子

○**沖縄県家族のつどい** TEL 098-888-1443 FAX 098-888-1710
〒901-1104 沖縄県南風原町字宮平 212-3 沖縄県総合精神福祉センター 相談指導課

○**KHJ 大分県「大分若者自立支援の会ステップ」** TEL 090-1163-8582 NPO 法人
〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上 3604-14 松本 太郎

○**KHJ 愛媛県「こまどり」の会** TEL・FAX 089-964-4558
〒791-0216 愛媛県東温市野田 2-10-35 渡部 浩二